

# 名古屋港管理組合公報

令和2年6月1日  
(月曜日)  
第23号

## 目次

○名古屋港管理組合議会議員当選者の名古屋市会議長及び愛知県議会議長からの通知 .....	1
○財政状況の公表 .....	2
<b>議 会 事 項</b>	
○名古屋港管理組合議会議員の辞職 .....	11
<b>雑 報</b>	
○名古屋港管理組合監査委員の失職 .....	11

## 告 示

### 名古屋港管理組合告示第17号

令和2年5月19日名古屋市会及び令和2年5月27日愛知県議会において、それぞれ名古屋港管理組合議会議員の選挙が行われ、下記の議員が当選した旨名古屋市会議長及び愛知県議会議長から通知があった。

令和2年6月1日

名古屋港管理組合管理者  
愛知県知事 大村 秀章

選挙した議会	記 職	氏 名
名古屋市会	名古屋市議会議員	豊田 薫
同	同	吉岡 正修
同	同	森 ともお
同	同	西川 ひさし
同	同	丹羽 ひろし
同	同	藤沢 ただまさ
同	同	岡本 善博
同	同	横井 利明
同	同	小川 としゆき
同	同	服部 将也
同	同	加藤 一登
同	同	田山 宏之
同	同	金庭 宜雄
同	同	中川 あつし
同	同	江上 博之
愛知県議会	愛知県議会議員	江杉 浦孝利
同	同	森下 利久
同	同	峰野 修昇
同	同	渡辺 智也
同	同	山下 宏樹
同	同	藤井 隆喜
同	同	今井 繁樹
同	同	杉江 利英
同	同	平松 利ひろ
同	同	高木 正基
同	同	天野 洋介
同	同	河合 伸治
同	同	安井 史人
同	同	小木曾 明彦
同	同	岡 明彦

**名古屋港管理組合告示第18号**

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び名古屋港管理組合財政状況の公表に関する条例（平成13年名古屋港管理組合条例第5号）の規定に基づき、令和元年10月1日から令和2年3月31日までの期間における名古屋港管理組合の財政状況を次のとおり公表する。

令和2年6月1日

名古屋港管理組合管理者  
愛知県知事 大村 秀章

**名古屋港管理組合の財政の状況**

## 1 令和元年度予算の執行状況（令和2年3月31日現在）

## (1) 一般会計

## 歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
分担金及び負担金	8,826,481,000 <sup>円</sup>	8,339,066,810 <sup>円</sup>	
使用料及び手数料	4,678,986,000	4,365,212,647	
国庫支出金	1,165,652,863	745,512,598	
財産収入	5,102,139,000	4,892,569,908	
寄附金	10,000	0	
繰入金	216,938,000	180,272,981	
繰越金	1,775,032,545	1,775,033,120	
諸収入	3,682,793,000	2,639,763,858	
組合債	11,872,400,000	3,097,400,000	
歳入合計	37,320,432,408	26,034,831,922	

## 歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
議会費	172,690,000 <sup>円</sup>	155,618,803 <sup>円</sup>	
総務費	3,215,681,000	2,620,641,130	
企画調整費	920,025,000	787,866,582	
港営費	2,449,723,000	2,161,873,093	
建設費	22,587,809,408	11,568,327,516	
公債費	7,944,504,000	7,933,450,848	
予備費	30,000,000	0	
歳出合計	37,320,432,408	25,227,777,972	

## (2) 特別会計

## 歳入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
水族館振興基金収入	275,405,000 <sup>円</sup>	251,885,264 <sup>円</sup>	
海事文化振興基金収入	48,165,000	46,659,783	
環境振興基金収入	161,830,000	150,247,508	
歳入合計	485,400,000	448,792,555	

## 歳出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
水族館振興基金	275,405,000 <sup>円</sup>	251,745,652 <sup>円</sup>	
海事文化振興基金	48,165,000	46,659,783	
環境振興基金	161,830,000	150,247,508	
歳出合計	485,400,000	448,652,943	

## 2 財産の状況（令和2年3月31日現在）

区分	現在高
公有財産	
土地	7,110,511.75㎡
建物	144,603.38㎡
山林	—
動産	船舶2隻等
物権	154.86㎡
無体財産権	3件
有価証券	8,200,200,000円
出資による権利	153,000,000円
不動産の信託の受益権	—
物品	463件
債権	11,730,401,661円
基金	1,805,605,140円

## 3 組合債の現在高（令和2年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 共 事 業 等 債	49,669,073,950 <sup>円</sup>
緊急防災・減災事業債	553,642,662
全 国 防 災 事 業 債	2,589,277,067
港 湾 整 備 事 業 債	3,960,672,377
単 独 事 業 債	594,018,000
転 貸 債	5,327,357,818
計	62,694,041,874

## 4 一時借入金の現在高（令和2年3月31日現在）

区 分	借入限度額	現 在 高
一 般 会 計	4,000,000 <sup>千円</sup>	0 <sup>円</sup>

## 5 令和2年度予算の概要

令和2年度の一般会計は、船舶の大型化や取扱貨物量の増加に対応するため、飛島ふ頭岸壁及び金城ふ頭岸壁などの整備に積極的に取り組むこととしている。また、空見ふ頭及び稲永ふ頭岸壁改良並びに中川運河護岸改良などの老朽化対策、今後想定される大規模地震に対応した災害対策として大江ふ頭耐震強化岸壁改良などの地域防災機能の強化及び県民・市民に親しまれ賑わいのある、景観に配慮したウォーターフロント創出や緑地整備を始めとする良好な港湾環境の形成を図るため、次の3点を重点施策とする予算とした。

- (1) 国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり
- (2) 港湾の安全確保と大規模災害にも対応できる地域防災を目指した港づくり
- (3) 環境にやさしく、夢・うらおい・にぎわいのある親しまれる港づくり

その予算額は、385億2,000万円で、対前年度比較で23億8,000万円、率にして6.6%の増加となっている。

## (1) 一般会計

## 歳 入

歳入区分	令和2年度	令和元年度	対前年度比較
分担金及び負担金	8,702,376 <sup>千円</sup>	9,238,973 <sup>千円</sup>	△ 536,597 <sup>千円</sup>
使用料及び手数料	4,462,662	4,568,629	△ 105,967
国庫支出金	1,205,100	1,029,300	175,800
財産収入	5,121,948	5,102,139	19,809
寄附金	10	10	0
繰入金	2,095,825	216,938	1,878,887
繰越金	400,000	400,000	0
諸収入	5,124,479	5,713,611	△ 589,132
組合債	11,407,600	9,870,400	1,537,200
歳入合計	38,520,000	36,140,000	2,380,000

## 歳 出

歳出区分	令和2年度	令和元年度	対前年度比較
議会費	173,926 <sup>千円</sup>	172,690 <sup>千円</sup>	1,236 <sup>千円</sup>
総務費	3,069,049	3,215,681	△ 146,632
企画調整費	913,630	920,025	△ 6,395
港営費	4,885,254	2,301,853	2,583,401
建設費	21,892,141	21,420,751	471,390
公債費	7,556,000	8,079,000	△ 523,000
予備費	30,000	30,000	0
歳出合計	38,520,000	36,140,000	2,380,000

## (2) 特別会計

## 歳入

歳入区分	令和2年度	令和元年度	対前年度比較
水族館振興基金収入	130,130 <sup>千円</sup>	160,960 <sup>千円</sup>	△ 30,830 <sup>千円</sup>
海事文化振興基金収入	25,470	19,670	5,800
環境振興基金収入	64,500	160,570	△ 96,070
歳入合計	220,100	341,200	△ 121,100

## 歳出

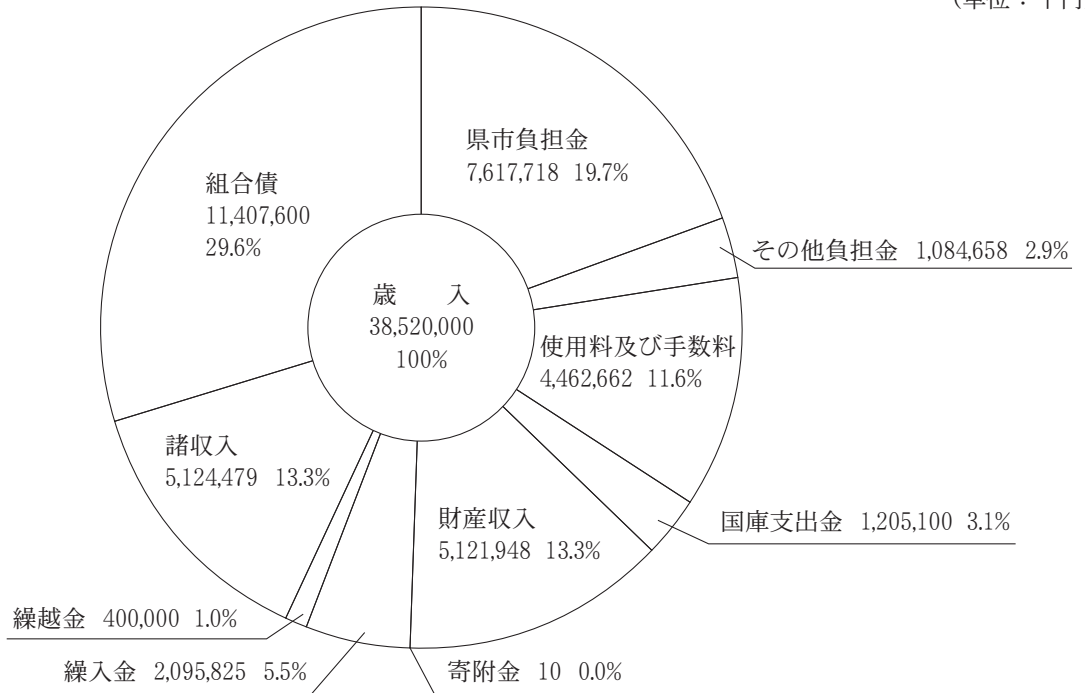
歳出区分	令和2年度	令和元年度	対前年度比較
水族館振興基金	130,130 <sup>千円</sup>	160,960 <sup>千円</sup>	△ 30,830 <sup>千円</sup>
海事文化振興基金	25,470	19,670	5,800
環境振興基金	64,500	160,570	△ 96,070
歳出合計	220,100	341,200	△ 121,100

(3) 予算の構成割合

ア 一般会計

名古屋港管理組合の歳入予算は、主要な自主財源である港湾施設使用料、土地使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約24.9%を占めている。また、これ以外の主な歳入として、県市負担金、国庫支出金及び組合債が約52.4%を占めている。

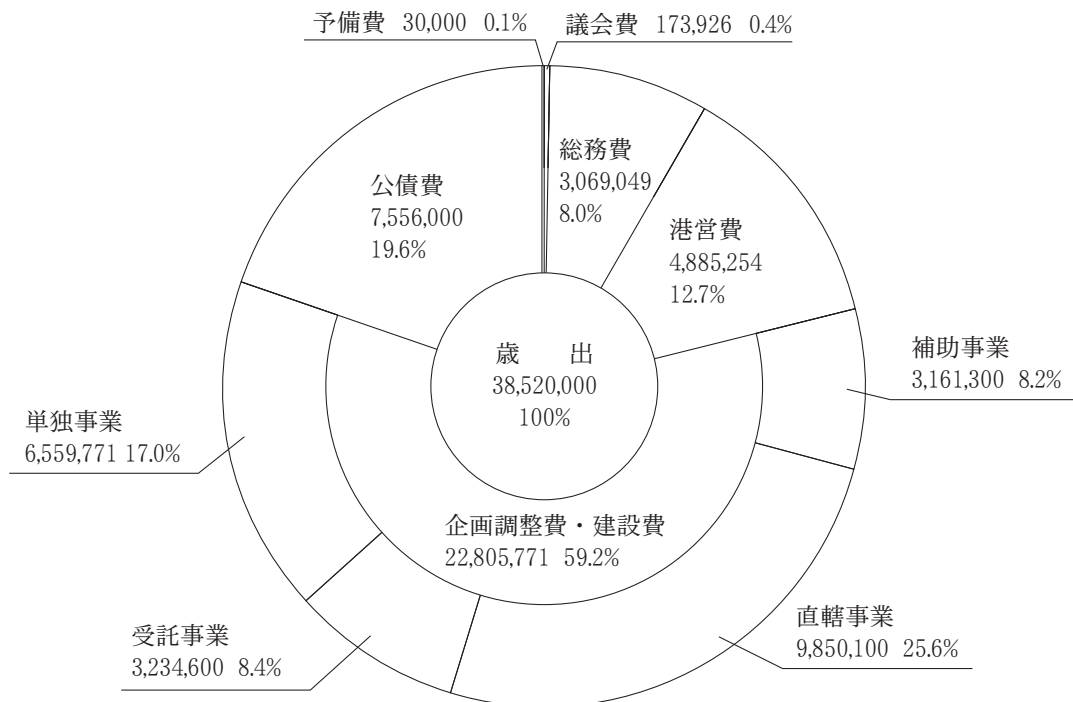
(単位：千円)



一方、歳出予算のうち、岸壁、護岸整備などの国庫補助事業、国の行う直轄事業に対する管理者負担金、事業調査費などの単独事業を始めとする投資的経費で、約59.2%を占めている。

また、港湾施設などの管理運営に要する経費は約12.7%で、このほか建設改良事業のために借入れた組合債の元利償還金である公債費が、約19.6%を占めている。

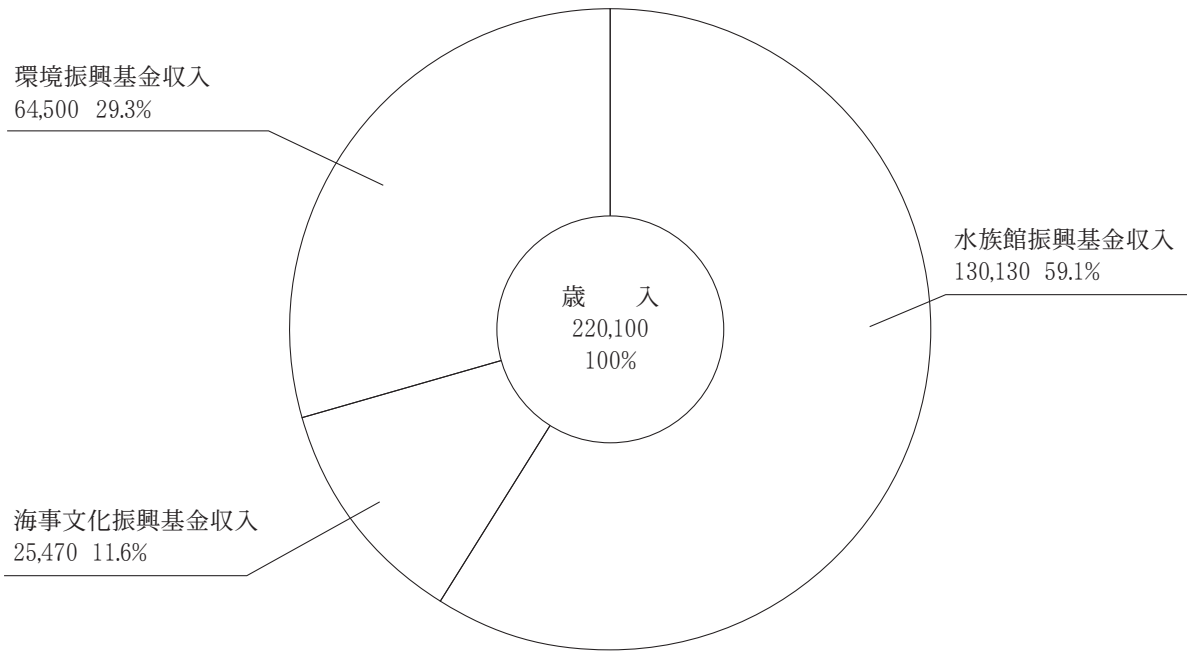
(単位：千円)



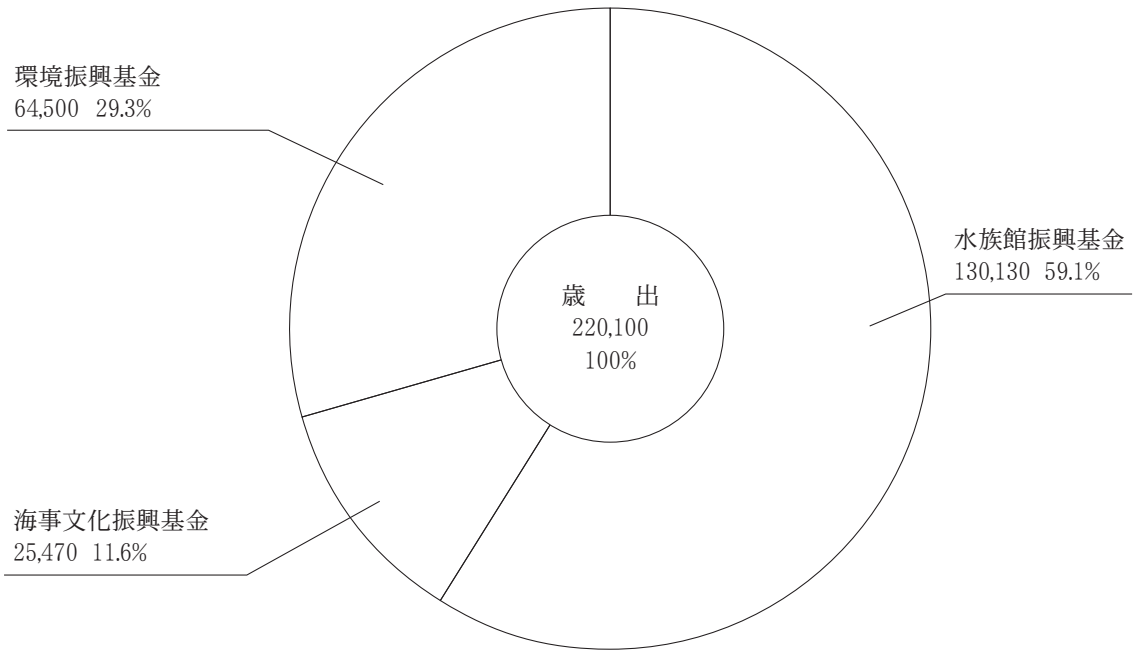
イ 特別会計

名古屋港水族館振興基金、名古屋港海事文化振興基金及び名古屋港環境振興基金の3つの基金に関する特別会計の歳入、歳出予算は、生物借上料等に充てるための水族館振興基金の取り崩しが主要をなしている。

(単位：千円)



(単位：千円)





## 6 平成30年度決算の概要

## (1) 一般会計

## 歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
分担金及び負担金	8,323,232,000 <sup>円</sup>	8,264,987,941 <sup>円</sup>	8,264,987,941 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	△ 58,244,059 <sup>円</sup>
使用料及び手数料	4,526,336,000	4,769,448,072	4,759,633,926	644,448	9,169,698	233,297,926
国庫支出金	1,044,417,600	645,509,905	645,509,905	0	0	△ 398,907,695
財産収入	5,287,362,000	5,401,731,502	5,357,447,072	21,225,231	23,059,199	70,085,072
寄附金	10,000	0	0	0	0	△ 10,000
繰入金	137,084,000	128,051,067	128,051,067	0	0	△ 9,032,933
繰越金	1,160,476,977	1,160,477,762	1,160,477,762	0	0	785
諸収入	3,010,256,000	2,889,893,521	2,842,296,445	15,244,543	32,352,533	△ 167,959,555
組合債	6,268,500,000	3,947,500,000	3,947,500,000	0	0	△ 2,321,000,000
歳入合計	29,757,674,577	27,207,599,770	27,105,904,118	37,114,222	64,581,430	△ 2,651,770,459

## 歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用品額	予算現額と支出済額との比較
議会費	167,839,000 <sup>円</sup>	153,481,321 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	14,357,679 <sup>円</sup>	14,357,679 <sup>円</sup>
総務費	2,901,897,000	2,809,086,636	0	92,810,364	92,810,364
企画調整費	940,159,000	906,299,194	0	33,859,806	33,859,806
港営費	2,653,563,000	2,516,529,549	0	137,033,451	137,033,451
建設費	14,788,004,577	10,680,293,844	3,645,432,408	462,278,325	4,107,710,733
公債費	8,276,212,000	8,265,180,454	0	11,031,546	11,031,546
予備費	30,000,000	0	0	30,000,000	30,000,000
歳出合計	29,757,674,577	25,330,870,998	3,645,432,408	781,371,171	4,426,803,579

## (2) 特別会計

## 歳入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
水族館振興基金収入	343,991,000 <sup>円</sup>	343,921,772 <sup>円</sup>	343,921,772 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	△ 69,228 <sup>円</sup>
海事文化振興基金収入	79,629,000	78,436,705	78,436,705	0	0	△ 1,192,295
環境振興基金収入	115,880,000	108,174,329	108,174,329	0	0	△ 7,705,671
歳入合計	539,500,000	530,532,806	530,532,806	0	0	△ 8,967,194

## 歳出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
水族館振興基金	343,991,000 <sup>円</sup>	343,921,772 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	69,228 <sup>円</sup>	69,228 <sup>円</sup>
海事文化振興基金	79,629,000	78,436,705	0	1,192,295	1,192,295
環境振興基金	115,880,000	107,914,761	0	7,965,239	7,965,239
歳出合計	539,500,000	530,273,238	0	9,226,762	9,226,762

## 議 会 事 項

名古屋港管理組合議会議員

同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同

松井よしのり  
中川あつし  
大村光子  
山田昌弘  
小川としゆき  
田辺雄一  
鈴木木孝一  
ふじた和秀  
加藤一登  
金庭宜雄  
江上博之  
岡本善博  
伊神邦彦  
田中里佳  
渡辺義郎

は令和2年5月18日

名古屋港管理組合議会議員

同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同

村瀬正臣  
丹羽洋章  
松本まもる  
安井伸治  
石井裕拓  
近藤敏人  
高桑敏直  
河合洋介  
岡本明彦  
いなもと和仁  
佐藤一志  
松川浩明  
富田昭雄  
塚本久  
川嶋太郎

は令和2年5月26日、それぞれ辞職した。

## 雑 報

名古屋港管理組合監査委員近藤裕人は、令和2年5月26日本組合議会議員を辞職したことにより、名古屋港管理組合同規約第14条第3項の規定に基づき、同日をもって監査委員の職を失った。

発行所 名古屋市港区港町1番11号

### 名古屋港管理組合